

県産トマトを食べ比べ

各務原市 3種、カフェでイベント



県産トマトのおいしい食べ方を学ぶ参加者＝各務原市那加雲雀町、「KAKAMIGAHARA STAND」

県産トマトを食べ比べる「今夜はトマトを食べよう」が、各務原市那加雲雀町の学びの森内にあるカフェ「KAKAMIGAHARA STAND」で行われた。

県内青果物の品目別出荷割合1位でもあるトマトにより関心を持ってもらおうと、JA全農岐阜が企画した。試食会では飛騨トマト「麗月」、中津川トマト「麗夏」、東白川トマト「桃太郎」の3種類を試食。参加者はJA全農岐阜職員によるそれぞれのトマトの魅力の説明を聞きながら食べ比べていた。

その後は、イタリア料理店のシェフからトマトのおいしい調理方法などを学んだ。

(村井樹)